

1. オーストラリア天体観測 – 何が魅力か。

1. 南天に高く上がる日本では見られない天の川

日本ではとても見づらいさそり座が真上に来ます。南十字星、そして大小マゼラン星雲も一晩中眺められます。

2. 南天の宝石たち

日本では見られない南半球の代表的な星々・星雲が観察できます。

天体名

南十字星 (Crux)

ケンタウルス座 α 星 (ケンタウルス座 α 星 = ケンタウリ)

大小マゼラン雲

η カリーナ星雲 (カリーナ星雲)

特徴

南半球の象徴。夜半ごろに南の空に見える。

太陽に最も近い恒星系。

近隣銀河。肉眼でも見える。

オリオン大星雲より大きい南天の大星雲。

撮影のおすすめ

広角レンズで地上風景と一緒に撮ると美しい。

望遠での撮影に最適。

長時間露光で星雲構造がよく写る。

中望遠～望遠レンズで。赤いH α 領域が映える。

2. 撮影可能時間

3月19日（新月）

日の出： 06：19　日の入り： 18：30

撮影時間： 20：00 ～ 04：00ぐらい ⇒ 一夜 8時間

5日滞在の内晴天は3日と仮定すると： 8時間 × 3夜 = 24時間

☆ 24時間をどう配分するか,考える！！

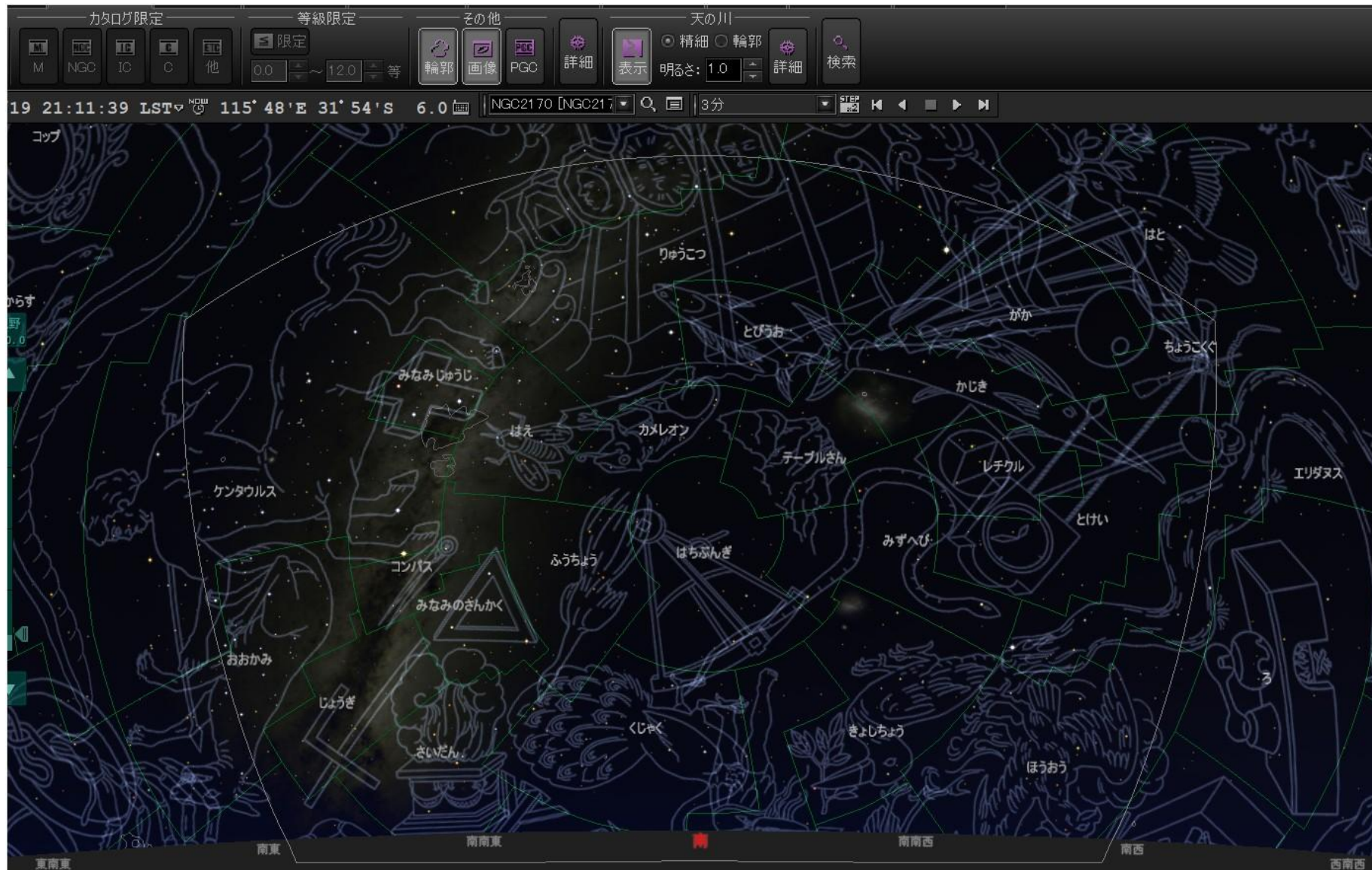
3. デジカメ撮影計画

要旨： 南半球でしか撮れないもの、そして最も印象的なものを撮影する。

- ① 南十字星＋天の川＋大小マゼラン星雲＋地上風景 ⇒ **この4点セットが最強！！**
⇒ **これが「表紙」になる。**
- ② 南十字星を中心とした日周運動
- ③ 黄道光
- ④ ドキュメント写真としての構成要素を入れる。（※ 夜明け前の天の川も重要！）
つまり、印象的な星空地上風景！！ 草原、木、オーストラリア風の建物、車
- ⑤ 地上風景を入れない天の川だけの写真
- ⑥ ピナクルズの天の川 （※ 明るい内にロケハンを行う！）

3-1 デジカメ撮影計画 - 天の川と地上風景

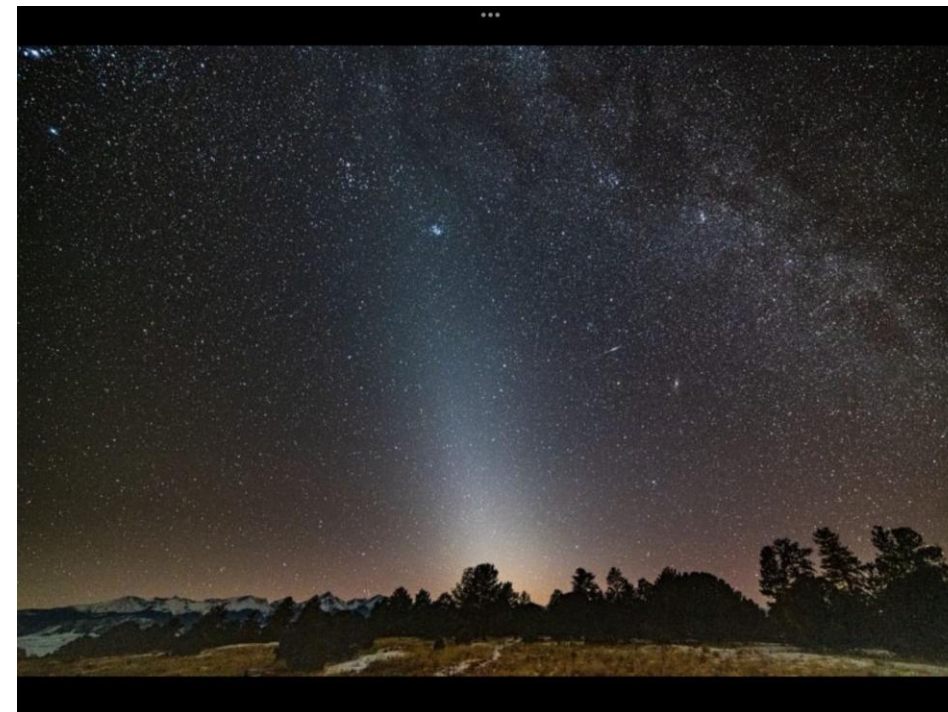
天の川 タイムラプス撮影 : 16mm撮影だとこんなイメージ角度を変えて3日間撮る。



3-2 デジカメ撮影計画 - 黄道光 (ゾディアックライト)

- **時期** : 3月~4月の黄昏時 (太陽が沈んだ後)
- **方角** : 西の空
- **説明** : 太陽光が宇宙塵に反射して見える淡い光の帯。
- **ポイント** : 街明かりのない西オーストラリアの内陸部では肉眼でも見えるほど明るいです。

西 東
黄道光 — 天の川 — 対日照



3-3 ピナクルズの天の川

撮影現場を明るい内に
確認して撮影したい
アングルを数カ所
決めて置くこと！！

基本は16mm

縦横両方撮ること。



3-4 デジカメ撮影計画 -

天の川 タイムラプス撮影 : 16mm撮影だとこんなイメージ角度を変えて3日間撮る。

3-1 デジカメ撮影計画と機材

- ① まず、最初に14mmで地上風景の入れて8時間を撮影。
⇒ 一晚固定。 但し、バッテリーは2~3時間なので4回交換必要。

- ② 天空だけを撮影 (各3時間ぐらい)
 - 14mmで撮影
 - 20~30mmでパートを分けて撮影

- ③ 南十字星を中心とした日周運動 - ぐるぐる (2時間ぐらい)

4. 天体望遠鏡撮影計画

要旨： 南半球でしか撮れないもの、そして最も印象的なものを撮影する。

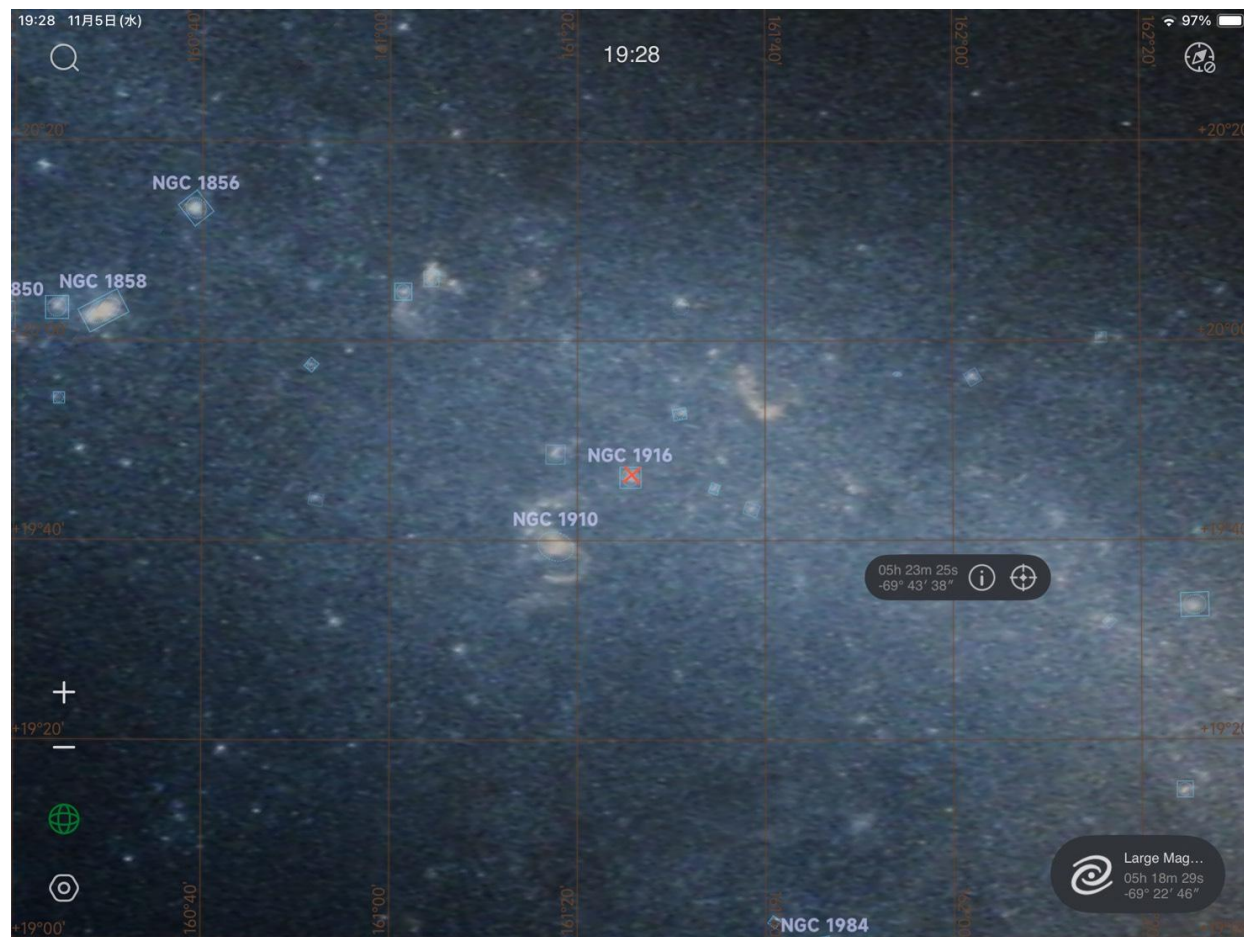
- ① 大マゼラン星雲
- ② 小マゼラン星雲
- ③ イータカリーナ星雲
- ④ タランチュラ星雲
- ⑤ オメガ星団
- ⑥ 大マゼラン星雲と小マゼラン星雲を一緒に
- ⑦ 走るニワトリ星雲
- ⑧ アンタレス付近
- ⑨ NGC5128 ケンタウルス座A ⑩ ジュエルボックス星団 (NGC4755)

4-1 天体望遠鏡撮影計画 - 大マゼラン星雲

機材： AM5赤道儀 + 135mm + ASI2600MC

導入： NGC1916

撮影時間： 5分 x 30枚 (3時間)

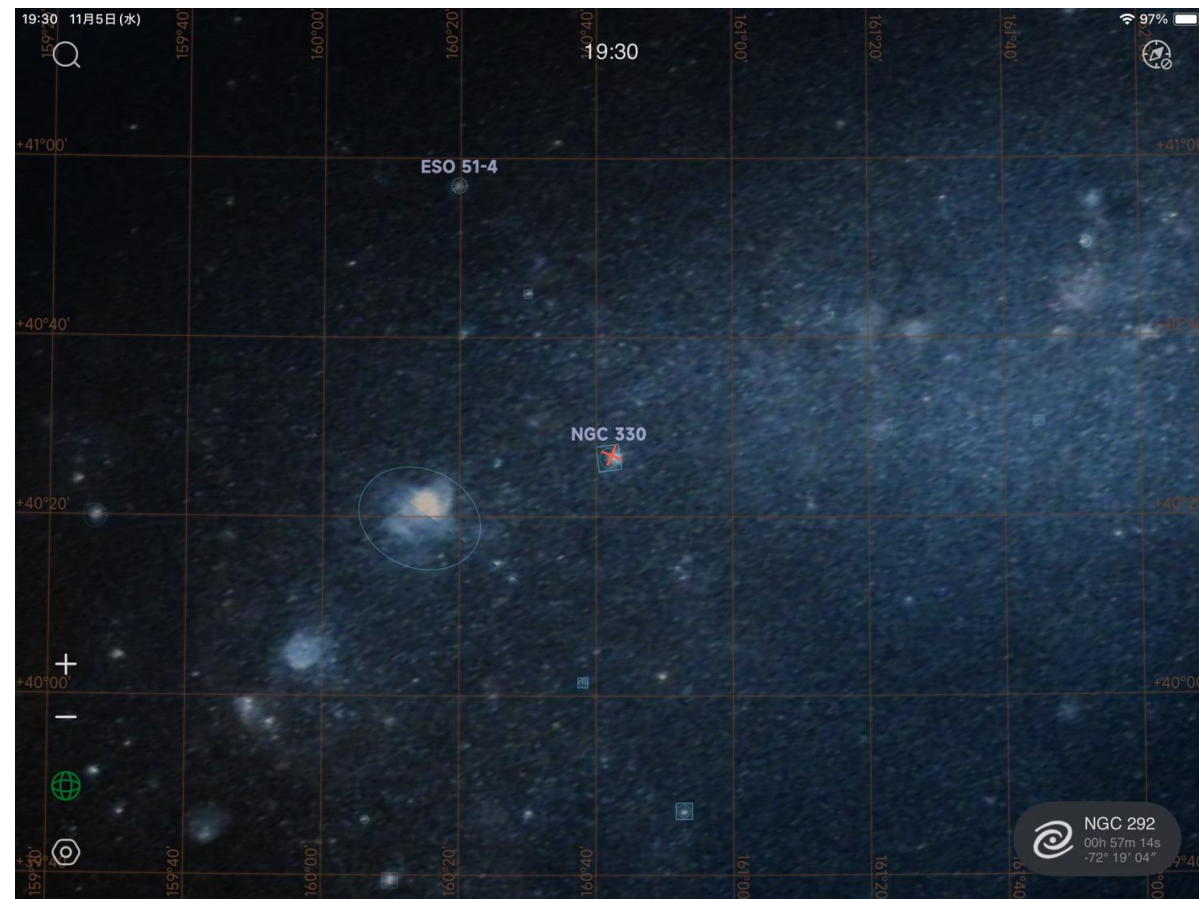


4-2 天体望遠鏡撮影計画 - 小マゼラン星雲

機材： AM5赤道儀 + 250mm + ASI2600MC

導入： NGC330

撮影時間： 5分 x 20枚 (2時間)

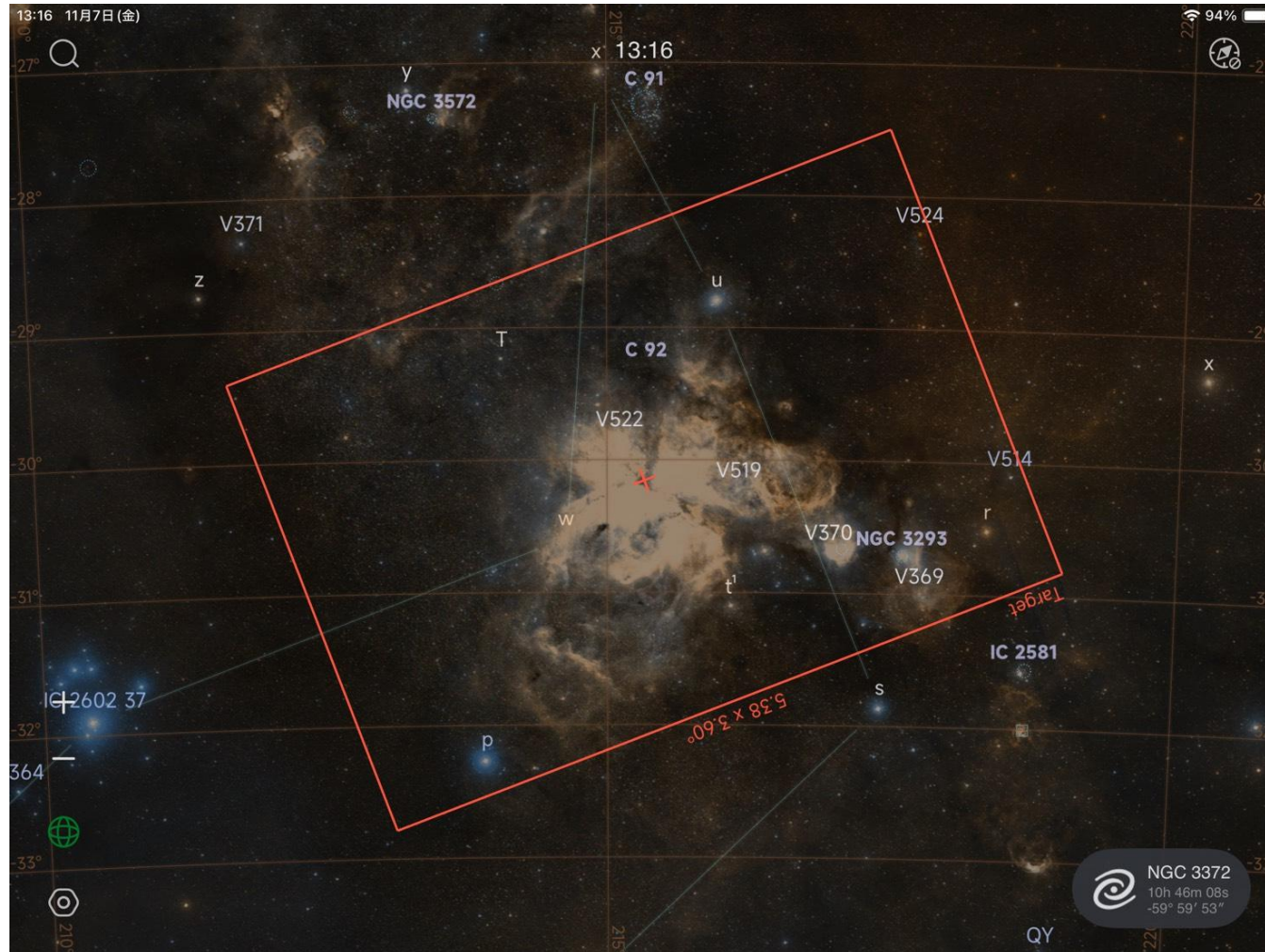


4-3 天体望遠鏡撮影計画 撮影計画 - イータカリーナ星雲

機材： AM5赤道儀 + 135mm + ASI2600MC

導入： NGC3372

撮影時間： 5分 x 30枚 (3時間)

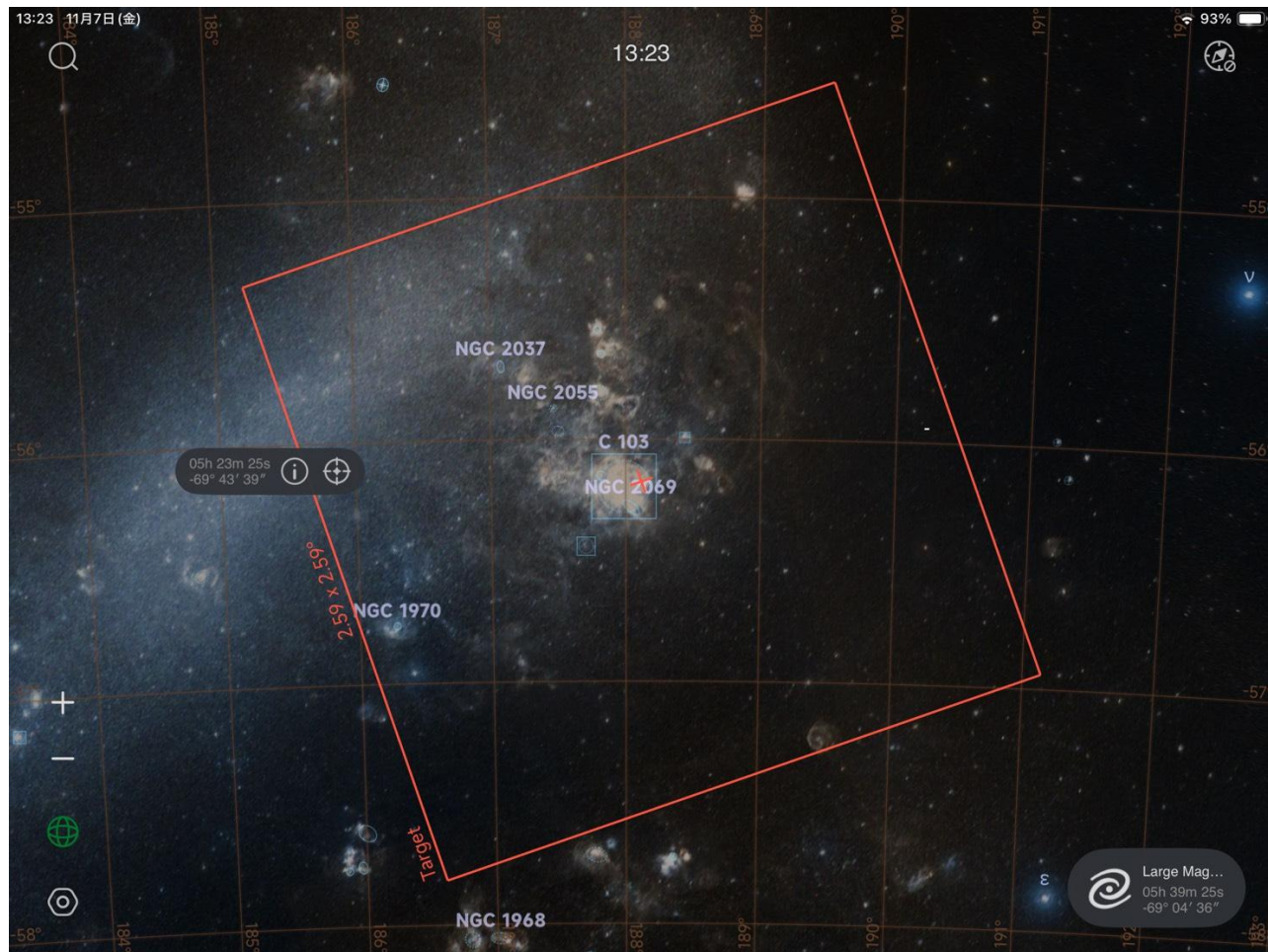


4-4 天体望遠鏡撮影計画 - タランチュラ星雲

機材： AM5赤道儀 + 250mm + ASI533MC

導入： NGC2070

撮影時間： 5分 x 30枚 (3時間)



4-5 天体望遠鏡撮影計画 撮影計画 - オメガ星団

機材： AM5赤道儀 + 250mm + ASI533MC

導入： NGC5139

撮影時間： 1分 x 60枚 (1時間)

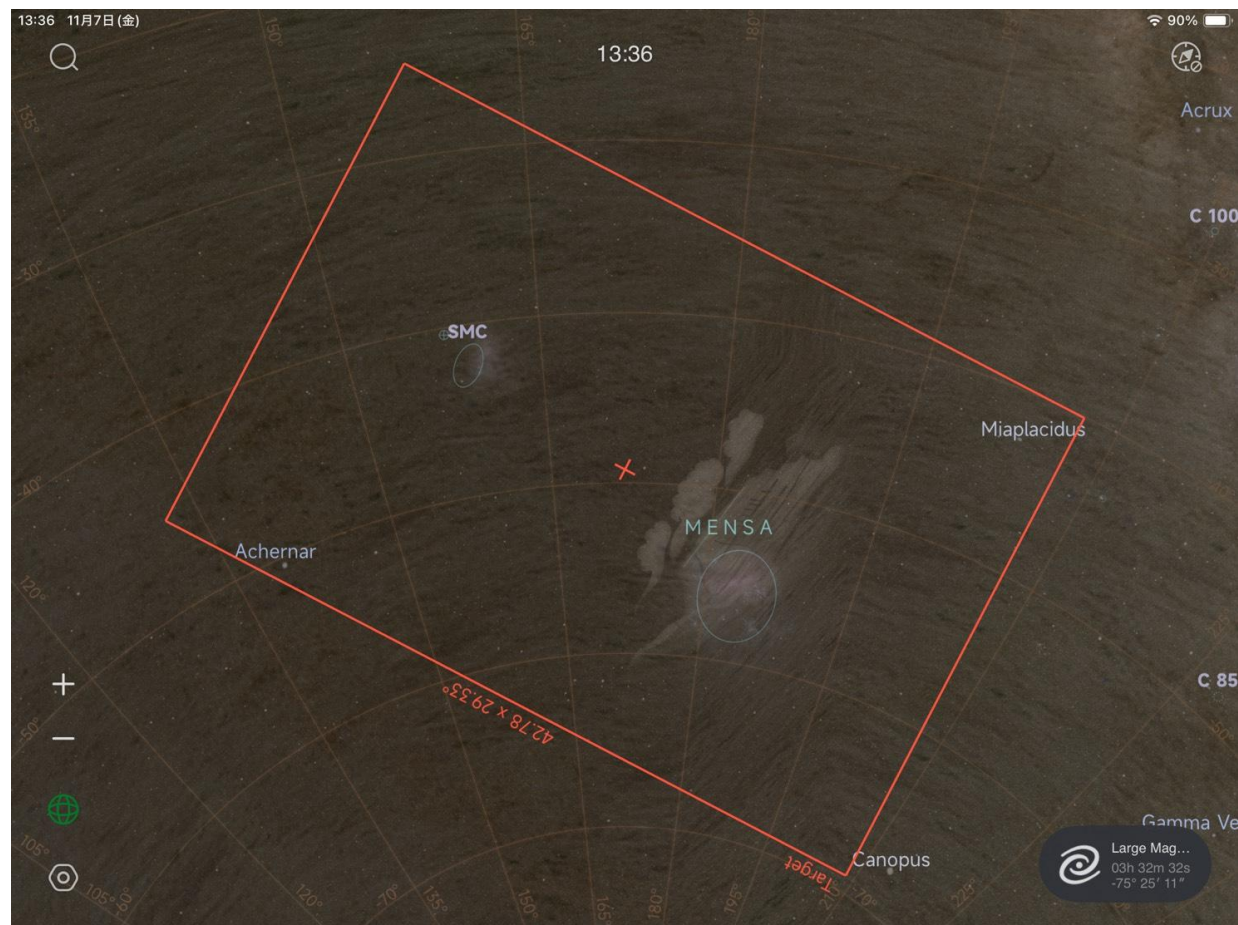


4-6 天体望遠鏡撮影計画 - 大マゼラン星雲と小マゼラン星雲を一緒に

機材： AM5赤道儀 + 30mm + ASI2600MC

導入： ASI AIRに設定済み

撮影時間： 3分 x 30枚 (1時間半)

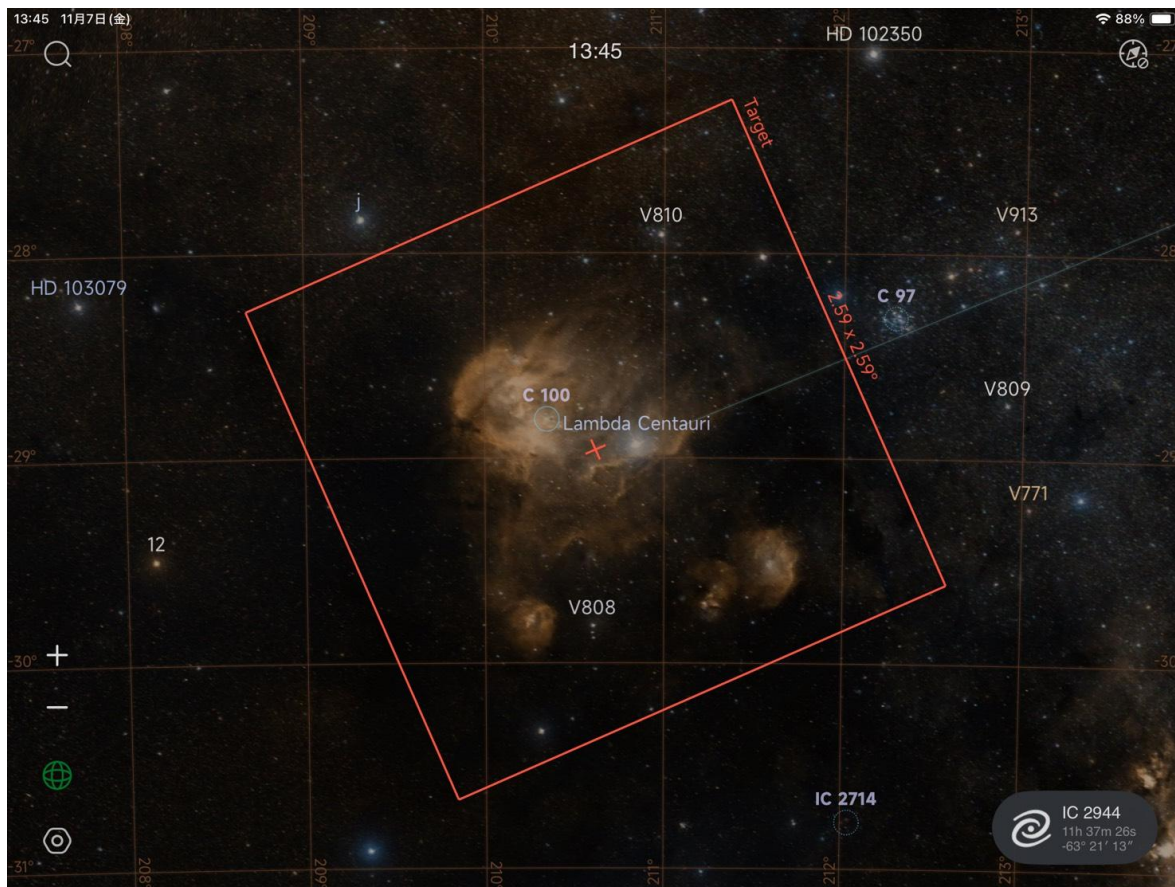


4-7 天体望遠鏡撮影計画 - 走るニワトリ星雲

機材： AM5赤道儀 + 250mm + ASI533MC

導入： IC2944

撮影時間： 5分 x 30枚 (3時間)



4-8 天体望遠鏡撮影計画 - アンタレス付近

機材： AM5赤道儀 + 135mm + ASI2600mc

導入： Antares - ASIAIRに設定済み

撮影時間： 5分 x 30枚 (3時間)



4-9 天体望遠鏡撮影計画 - NGC5128 ケンタウルス座A

機材： AM5赤道儀 + 250mm + ASI533MC

導入： NGC5139

撮影時間： 5分 x 30枚 (3時間)

